

各 位

平成 28 年 10 月 5 日

会 社 名 株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名 代表取締役社長 塚 田 眞 人
(コード番号：6879 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 森 田 正 和
企画部・財務部担当
T E L 03-6741-5742

フォトン、国際的な機械学習のコンペティションで世界第1位に入賞

当社の連結子会社である株式会社フォトロンは、機械学習とデータマイニングの国際会議ECML / PKDD 2016 (European Conference on Machine Learning and Principles and Practice of Knowledge Discovery in Databases 2016) に併催されたコンペティション「ECML / PKDD Discovery Challenge」にて、世界第1位で入賞をしましたので、お知らせいたします。

(添付資料 全2枚)

株式会社フォトロン ニュースリリース

『国際的な機械学習のコンペティションで世界第1位に入賞』

以上



2016年10月5日

国際的な機械学習のコンペティションで世界第1位に入賞

株式会社フォトロン(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 布施信夫)は、機械学習とデータマイニングの国際会議 ECML / PKDD 2016 (European Conference on Machine Learning and Principles and Practice of Knowledge Discovery in Databases 2016) に併催されたコンペティション「ECML / PKDD Discovery Challenge」にて、世界第1位で入賞をしました。

2016年8月3日にコンペティションが終了し結果が発表され、世界第1位の入賞が確定しました。さる9月19日から23日にかけてイタリアの Riva del Garda で開催された国際会議の中で、今回のコンペティションに関するワークショップと授賞式が行われました。



Best System of the cQA Challenge 賞状

ECML / PKDD Discovery Challenge は、人工知能の一分野である機械学習を用いて、実際のビッグデータから未知の事象を予測する「予測モデリング手法」の性能を競うものです。

1999年に第1回が開催されて以来、毎年、様々な課題が主催者から提示され、世界中の大学や企業の研究者が競っています。昨年は「タクシーのGPSデータから目的地を予測する問題」などが出題されました。

当社研究開発センターのチーム(チーム名: unocanda)が今年初参加をし、ECML / PKDD Discovery Challenge の課題の一つ「Learning to Re-Rank Questions for Community Question Answering」に挑戦しました。「オンラインフォーラムに投稿された質問の関連性」に関する問題で、当社チームは、自然言語処理により解析された文章の特徴量の選択に工夫を凝らすことにより、高い精度の予測モデルを構築することができました。今回は世界24カ国から約80チームの参加がありました。

■ ECML / PKDD 2016 について

1986年から開催されている機械学習の国際会議 ECML と、1997年から開催されているデータマイニングの国際会議 PKDD が、2001年より同時に開催されるようになり ECML / PKDD となりました。同分野では、ヨーロッパ最大で最も権威のある国際会議です。

今年の参加者は、会期初日の時点で昨年より 15%多い 646 人でした。来年はマケドニアで開催される予定です。

【 株式会社フォトロンについて 】

本社： 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング21階
代表者： 代表取締役社長 布施信夫
創業： 1968年7月10日
資本金： 1億円
事業内容： 民生用および産業用電子応用システム(高速度カメラ・画像処理システム、CAD関連ソフトウェア、放送用映像機器、その他)の開発、製造、販売、輸出入
URL: <http://www.photron.co.jp/>

【 お問い合わせ窓口 】

株式会社フォトロン 販売促進室 中村正志
電話:03-3518-6276 FAX:03-3518-6279 電子メール:nakamuram@photron.co.jp